

# 12-10

## かさじぞう



### 活動

え み ないよう よそう  
絵を見て、内容を予想する。  
ものがたり よ  
物語を読む。

### かたち



### 時間

#### せつめい編

文-43 しか...否定 ひてい

#### 談話の技術

あいて はつわ き はなし すす  
・相手の発話を聞いて話を進める(じゃあ)

#### 準備するもの

#### 使うことば

かさ\*、じぞう\*、ある\*、びんぼう\*、  
(おじいさん)(おばあさん)あみがさ\*、  
まち う とし おお で  
町、(売る)年、大みそか\*、出かける、  
しょうがつ いち ば ゆうがた  
お正月\*、もち\*、市場\*、夕方、  
だんだん、(寒い)途中\*、大雪\*、並ぶ、  
おじぞうさん\*、肩\*、積もる\*、  
かわいそう\*、のせる\*、最後\*、(自分)  
あげる\*、ま しろ おそ こえ  
あげる\*、真っ白\*、遅い\*、(声)  
き と おと と にもつ  
聞こえる\*、止まる、音\*、戸、荷物、  
む み ほう たからもの  
向こう、見える\*、方、かぶる、宝物\*、  
そして\*、むか むか  
迎える\*

むかしむかし/いってらっしゃい/  
いいこと/よういさ/音がする おと

## 手 順

1. 学習者は読む前に絵だけを順番に見て、  
グループごとにストーリーを考えて、発  
びょう かんが はっ  
表する。
2. 教師は「かさ」と「じぞう」のことばの  
かくにん はなし なか  
確認をする。この話の中の「かさ」はか  
ぶるタイプのものであること、「じぞう」  
いし おし  
は石できているものであることを教え  
る。
3. <モデルテキスト> よ  
を読む。
4. 母語で予想したストーリーとの違いを話  
あ ちが はな  
し合う。
5. 学習者は<モデルテキスト>(2)の質問  
ごた しつもん  
に答える。
6. 絵を見ながら、テープを聞く。
7. 母語でこの話はどんなことを伝えようと  
え み き  
しているか話し合う。
8. 学習者は絵だけを使い、ストーリーを思  
がくしゅうしゃ え つか おも  
い出しながらか話す。

### (1) かさじぞう

むかし むかし、ある ところに、びんぼうな おじいさんと  
おばあさんが いました。おじいさんは、毎日 <sup>まいにち</sup> あみがさを つくって、  
まちで うって いました。

ある <sup>とし</sup> 年の <sup>おお</sup> 大みそかに、おじいさんは かさを <sup>いつ</sup> 五つ まちへ  
うりに <sup>い</sup> 行きました。出かける <sup>で</sup> 前に、おばあさんに <sup>い</sup> 言いました。  
「かさを <sup>しょうがつ</sup> うって、お正月の <sup>か</sup> もちを <sup>か</sup> 買って かえります。」それを  
<sup>き</sup> 聞いて、おばあさんは、「じゃあ、まっています。  
いってらっしゃい。」と <sup>い</sup> 言いました。

まちの いちばは にぎやかでした。でも、おじいさんの かさを  
<sup>か</sup> 買う <sup>ひと</sup> 人は いませんでしたから、おじいさんは <sup>か</sup> もちを <sup>か</sup> 買う ことが  
できませんでした。

ゆうがた、だんだん さむく なって、ゆきが ふって きました。  
おじいさんが <sup>ちゅう</sup> うちへ <sup>おお</sup> かえる と中で、大ゆきに なりました。  
<sup>みち</sup> 道に <sup>うへ</sup> ならんで いる おじぞうさんの あたまや <sup>うへ</sup> かたの <sup>うへ</sup> 上に ゆきが  
たくさん つもって いました。おじいさんは、おじぞうさんが  
かわいそうだと おもって、もっていた かさを おじぞうさんの  
あたまに <sup>ろくにん</sup> のせました。でも、おじぞうさんは <sup>ろくにん</sup> 六人で、かさは  
<sup>いつ</sup> 五つしか <sup>ご</sup> ありませんでした。おじいさんは、<sup>ご</sup> さい後の  
おじぞうさんに <sup>ぶん</sup> じ分の かさを あげて、うちへ かえりました。

おばあさんは、ゆきで まっ白しろに なった おじいさんから、  
おじぞうさんと かさの 話はなしを 聞きいて、「いいことを しましたね。」と  
言いいました。そして、二人は ごはんを 食たべて、ねました。

その日ひの よる おそく、外そとから「よういさ。よういさ。」と いう  
こえが 聞きこえました。こえは だんだん 大おおきく なって、  
おじいさんの うちまえの 前まへで とまりました。それから、ドスンと いう  
おとが しました。

おじいさんと おばあさんは おきて、とを あけました。  
うちまえの 前まへに 大おおきい にもつが ありました。そして、むこうの  
ほうに 六ろくにん人の かさを かぶった 人ひとが 見みえました。その 人ひとたちは  
まちの ほうへ あるいて 行いきました。

おじいさんと おばあさんは にもつを あけました。そこには、  
お正月しょうがつの もちや、魚さかなや、たからものが 大はいくさん 入はいって  
いました。そして、二人は 好ふたりい お正月しょうがつを むかえる ことが  
できました。

## (2) しつもん

1. 大みそかに、おじいさんは かさを いくつ うりに 行きましたか。
2. おじいさんは かさを うる ことが できましたか。
3. ① おじいさんは おじぞうさんを 見て 何を しましたか。  
② それは どうしてですか。
4. おばあさんは、おじいさんから 話を 聞いて、何と 言いましたか。
5. 六人の人が もって 来た にもつは 何でしたか。
6. にもつを もって 来た 人は だれだと おもいますか。
7. おじいさんと おばあさんは どんな 人だと おもいますか。
8. おじいさんと おばあさんは どう なったと おもいますか。

### < 答え >

1. 五つ売りに行きました。
2. いいえ、できませんでした。
3. ① おじぞうさんの頭にかさをのせました。  
② おじぞうさんがかわいそうだと思ったからです。
4. 「おじいさんはいいことをしましたね。」と言いました。
5. お正月のもちや、魚や、宝物でした。
6. (例) 六人のおじぞうさんだと思います。
7. (例) 貧乏ですが、親切な人です。
8. (例) お金持ちになりました。

## バリエーション

- (1) 1～8の絵を切りはなして大きくする。  
8人の学習者が1枚ずつ絵を持って見  
せながら<モデルテキスト>を音読  
し、ほかの人に聞かせる。

### 先生へ

- ・おじぞうさんについて紹介するとき、『写真パネルバンク V.』の57(稲を刈る)も使える。
- ・(2)の3②、6、7、8の質問の答えはいろいろな可能性がある。日本語で答えさせるよりも、母語での答えも受けつけた方が、感じたことや、考えたことを自由に話せて学習者は興味をもつだろう。

